

消防訓練実施一覧（令和3年度）

No.	行政区	実施日	事業所名称	訓練概要
1	中川	4月16日	特別養護老人ホームあんのん	火災図上訓練（夜間想定）を実施しました。
2	東	5月7日	敷島製パン株式会社 本社テクノコア	消防用設備等に関する講習会（WEB会議方式）及び大規模地震を想定した避難訓練を実施しました。
3	中村	5月18日	アカデミックケアホーム太閤	火災図上訓練（夜間想定）を実施しました。
4	中	6月16日	名古屋ガーデンパレス	火災図上訓練を実施しました。
5	瑞穂	6月29日	パロマ瑞穂スタジアム	大規模集団ワクチン接種予定会場で火災図上訓練を実施しました。
6	瑞穂	7月6日	日本特殊陶業株式会社	委託した警備会社における火災図上訓練の実施（休日想定）しました。
7	瑞穂	7月19日	パロマ瑞穂アリーナ	初動対応能力の向上を目的とした火災図上訓練を実施（興行中を想定）しました。
8	瑞穂	8月2日	名古屋市立田光中学校	教職員を対象とした屋内消火栓の取扱い訓練を実施しました。
9	中川	7月21日	指定共同生活援助すみれ	手作り図面を使用した火災図上訓練及び消火器取扱い訓練の実施しました。
10	南	7月26日	大和物流株式会社 加福町物流センターⅡ	・WEB会議システムを活用したオンライン図上訓練の実施しました。 ・YouTubeの限定公開を利用した訓練不参加者（従業員、施設管理者等）への教養を実施しました。
11	中川	8月4日	デイサービスセンター法華	南海トラフ巨大地震の危険性や、事前に必要な対策を確認するために、ハザードマップを活用した災害図上訓練を実施しました。
12	瑞穂	8月17日	名古屋市立津賀田中学校	教職員が屋内消火栓の基本的な取り扱い方法や復旧方法を理解するための操作訓練を実施しました。
13	瑞穂	8月19日	株式会社パロマ	火災発生時の初動対応能力の向上と課題の抽出を目的に、従業員の立場（役職）や職種に沿った火災図上訓練を実施しました。
14	瑞穂	8月31日	名古屋市立陽明小学校	教職員を対象とした屋内消火栓の取扱い訓練を実施しました。

消防訓練実施一覧（令和3年度）

15	瑞穂	9月3日	瑞穂福祉会館・瑞穂児童館	初動対応能力の向上を目的に、隣接する福祉会館と児童館が混合で火災図上訓練を実施しました。
16	南	9月7日	三井化学株式会社 名古屋工場	ZOOMを活用して、危険物の漏えい事故を想定したオンライン図上訓練を実施しました。
17	瑞穂	9月29日	株式会社シーテック	大規模地震発生時に命を守り、被害を抑えるための対策等について講演を行いました。また、WEBを活用して各支店にも配信しました。
18	瑞穂	9月24日	フジパングループ本社	火災図上訓練を実施しました。
19	瑞穂	10月26日	愛知県指定文化財 暮雨巷（ぼうこう）	施設職員を対象とした屋内消火栓の取り扱い訓練を実施しました。
20	中川	10月28日	特別養護老人ホーム フラワー園	消防隊とコラボしたブラインド型訓練を実施しました。
21	東区	11月18日	敷島製パン株式会社 本社テクノコア	避難訓練及び消火の取り扱い訓練を実施しました
22	中川	11月12日	中川区役所会議室で実施 （共同生活援助、就労支援、生活介護施設の管理者が参加）	中川区障害者基幹相談支援センターと連携し、障害者グループホームの管理者を対象に火災図上訓練の講習会を実施しました。
23	瑞穂	12月9日	ブラザー工業株式会社	地震防災訓練（従業員の一時避難、対策本部の設置、無線通信状況の確認など）を実施しました。
24	瑞穂	1月20日	ブラザー工業株式会社	火災図上訓練を実施しました。

訓練記録表

タイトル	特別養護老人ホームあんのんにて火災図上訓練を実施
日時	令和3年4月16日
場所 (事業所名等)	中川区 特別養護老人ホームあんのん

概要

中川消防署は、特別養護老人ホームあんのんにて火災図上訓練(FIG:Fire Image Game)を実施しました。

夜間、入居者の居室で出火という想定のもと、初期消火、119番通報、避難誘導の方法について図面上でイメージしながら活発な議論がなされました。

訓練の振り返りでは、設置されている消防設備の写真や動画を観ながら、仕組みや使用方法の確認を行い、より臨場感のあるものとなりました。



訓練についてのお問い合わせ先

中川消防署予防課 TEL：052-363-0119
Email：10yobo@fd.city.nagoya.lg.jp

訓練記録表

タイトル	敷島製パン株式会社 本社テクノコアにて消防訓練を実施
日時	令和3年5月7日 13:30～14:30
場所 (事業所名等)	名古屋市東区白壁五丁目3番地 敷島製パン株式会社 本社テクノコア

概要



敷島製パン株式会社 本社テクノコアへ消防職員が出向し、消防用設備等に関する講習及び避難訓練を実施しました。

消防用設備等に関する講習は、ウェブ会議方式で行い、パワーポイントと動画により、本対象物に設置されている消防用設備等の説明をしました。

その後、大規模地震を想定した避難訓練を行いました。避難誘導者は、落ち着いて行動することができ、建物の防火安全性がより高まる訓練となりました。

訓練についてのお問い合わせ先

東消防署予防課 TEL：052-935-0119

Email：O2yobo@fd.city.nagoya.lg.jp

訓練記録表

タイトル	開業前の特別養護老人ホームにて火災図上訓練を実施
日時	令和3年5月18日
場所 (事業所名等)	中村区（アカデミックケアホーム太閤）

概要

令和3年5月18日中村消防署はアカデミックケアホーム太閤にて火災図上訓練（FIG：Fire Image Game）を実施しました。

開業前の入居者が入る前に実施したこともあり、まず施設職員全員で館内をまわって設置されている消防用設備等や防火戸について確認しました。

その後、確認した内容を踏まえて、「夜間に火災を知らせる非常放送が鳴った。」という想定のもと、火災図上訓練を実施しました。初期消火、119番通報、避難誘導、消防隊への引継ぎの方法について建物の平面図を見ながら最善の活動を考えました。

施設職員同士で活発な意見交換が行われ、夜間の火災発生時の対応を考えることができ有意義な消防訓練となりました。



訓練についてのお問い合わせ先

中村消防署予防課 TEL：052-481-0119
Email：05yobo@fd.city.nagoya.lg.jp

訓練記録表

タイトル	名古屋ガーデンパレスにて火災図上訓練を実施
日時	令和3年6月16日 15:00~16:30
場所 (事業所名等)	名古屋市中区錦三丁目11番13号 ホテル 名古屋ガーデンパレス

概要



名古屋ガーデンパレスにおいて、関係者主導による火災図上訓練を実施しました。(消防職員はアドバイザーとして参加)

ホテル側の関係者1名が進行役(ファシリテーター)をつとめ、各部署の従業員とともに、消防用設備等の位置・操作方法、火災発生時の行動等について、図面を使って確認しました。また、図上訓練時に不明な点や行動要領について、消防職員からアドバイスを実施し、質疑応答にも対応しました。

コロナ禍のため、少人数(1グループ)、パーテーションを使っでの実施となりましたが、活発な意見交換がなされ、様々な気づきが生まれました。

次回以降は、グループを増やし、規模を拡大した図上訓練を実施する予定です。

訓練についてのお問い合わせ先

中消防署予防課 TEL: 052-231-0119

Email: 06yobo2@fd.city.nagoya.lg.jp

訓練記録表

タイトル	大規模集団ワクチン接種予定会場で火災図上訓練を実施
日時	令和3年6月29日11時
場所 (事業所名等)	パロマ瑞穂スタジアム

概要	令和3年6月29日、瑞穂消防署は、7月1日から10月20日までの間、大規模集団接種会場として使用されるパロマ瑞穂スタジアムにて火災図上訓練を行いました。初動対応能力の向上及び消防隊、救急隊の進入路の確認等を目的に火災が発生した時の自衛消防組織の体制について話し合いを行いました。  火災図上訓練の様子 本会場は、「新型コロナウイルス感染症対策室」、「近畿日本ツーリスト」、「瑞穂スポーツパーク管理事務所」の新しい三者間で協力して運営されます。災害時にはどのメンバーが指揮を執るのか中心に話し合い、設備の取り扱いについては「瑞穂スポーツ管理事務所」様が中心となって説明をしていただきました。 訓練の結果、「近畿日本ツーリスト」様からは、係員がローテーションを組んで勤務しているので、朝のミーティングで指揮命令系統の確認、役割分担の徹底を行うと発言されました。 今回の事業が急を要する事業で何とかこの時期に、施設関係3者が集合して火災図上訓練及び施設全体の防火点検を行うことができたことは有意義でした。 瑞穂消防署は今後も火災図上訓練を積極的に推進していきます。実施に当たっては消防署が全面的に支援していますので、ご興味のある方はぜひお電話にてご相談ください。
----	---

訓練についてのお問い合わせ先	
瑞穂消防署予防課	TEL：052-852-0119 Email：08yobo@fd.city.nagoya.lg.jp

訓練記録表

タイトル	日本特殊陶業株式会社で火災図上訓練を行いました。
日時	令和３年７月７日 １４時から １５時
場所	日本特殊陶業株式会社

概要

令和３年７月７日、瑞穂消防署は自動車のスパークプラグの設計・製造を行っている日本特殊陶業株式会社と火災図上訓練を実施しました。

訓練は、今年度４月から工場の警備を外部委託することとなり、委託した警備会社における火災発生時の初動対応能力の確認と課題の抽出を目的に、従業員がほとんどいない休日に工場敷地内で火災が発生したとの想定で行いました。



火災図上訓練の様子

訓練の結果、参加者から、危険物の種類、数量また指定可燃物等の設置場所を把握しておくことの重要性や消防隊が消火活動上必要としている情報をどのような形で提供していくか、消火器で消火困難な場合屋内消火栓の使用も考慮すべきなどの意見が発表されました。

火災図上訓練は、シナリオ通りに活動する従来型の消防訓練と異なり、訓練参加者の全員が、事業所において火災が発生した時の対応を一緒になって考えるものであり、従業員の方の初動対応能力の向上や新たな課題の発見等に変化効果のある訓練です。

瑞穂消防署は今後も火災図上訓練を積極的に推進していきます。実施にあたっては消防署が全面的に支援していますので、ご興味ある方は是非お電話にてご相談ください。

訓練についてのお問い合わせ先

瑞穂消防署予防課 TEL：０５２－８５２－０１１９
Email：08yobo@fd.city.nagoya.lg.jp

訓練記録表

タイトル	パロマ瑞穂アリーナにおいて図上訓練を実施
日時	令和３年７月１９日（訓練開始：１１時００分～）
場所 （事業所名等）	パロマ瑞穂アリーナ

概要

令和３年７月１９日、瑞穂消防署は令和３年６月２６日から使用を開始した観覧席付き体育館施設パロマ瑞穂アリーナを管理する公益財団法人名古屋市教育スポーツ協会と火災図上訓練を実施しました。訓練は、火災発生時の初動対応能力の向上を目的に、プロレス興行中の第２競技場で火災が発生したと想定して行いました。



火災図上訓練の様子

また訓練の結果、参加者からは第１競技場、第２競技場、第３競技場ごとに避難場所をあらかじめ決めておくこと、少ない職員で３つの競技場のお客を誘導する必要があるためトランシーバー、放送設備を有効に活用すること、プロレスの主催者側と火災発生時の音響停止、照明点灯、お客の誘導連携の重要性などの意見が発表されました。また、火災発生時の各係員の役割分担の在り方についても積極的な意見交換がなされました。

火災図上訓練についても、参加者から「火災図上訓練は初めてであったが、従来の訓練と違い、具体的にどんな行動が必要かを考える良い機会となった。」との声をいただきました。

火災図上訓練は、シナリオ通りに活動する従来型の消防訓練と異なり、訓練参加者全員が、事業所において火災が発生した時の対応を一緒になって考えるものであり、従業員の初動対応能力の向上や新たな気づきに大変効果のある訓練です。

瑞穂消防署は、火災図上訓練を推進していきます。実施にあたっては消防署が全面的に支援しますのでご興味ある方は是非お電話をください。

訓練についてのお問い合わせ先

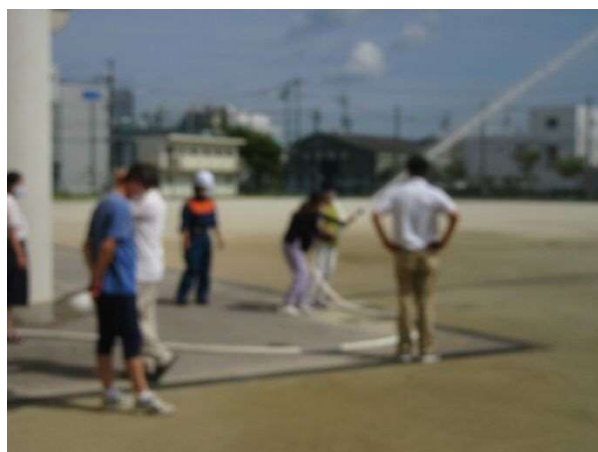
瑞穂消防署予防課 TEL：０５２－８５２－０１１９
Email：08yobo@fd.city.nagoya.lg.jp

訓練記録表

タイトル	教職員を対象とした屋内消火栓の取扱い訓練を実施
日時	令和3年8月2日（月）14時30分～
場所 （事業所名等）	瑞穂区 名古屋市立田光中学校

概要

令和3年8月2日、瑞穂消防署は、名古屋市立田光中学校にて教職員を対象とした屋内消火栓の取扱い訓練を実施しました。



教職員に対し、校舎に設置されている屋内消火栓の取扱いについて十分理解していただけるよう、火を想定した的への放水を実際に体験していただくとともに、基本的な取扱い方法や放水後の復旧方法について説明させていただきました。

訓練終了後には、体験を終えた教職員から「初めて放水した！」「女性でも十分放水できるのですね！」などの意見があり、有意義な訓練となりました。

訓練についてのお問い合わせ先

瑞穂消防署予防課 TEL：052-852-0119
Email：08yobo@fd.city.nagoya.lg.jp

訓練記録表

タイトル	指定共同生活援助すみれの皆様とF I Gを実施
日時	令和3年7月21日
場所 (事業所名等)	指定共同生活援助すみれ

概要

7月21日、指定共同生活援助すみれにてF I G（火災図上訓練）を実施しました。手作りの図面（施設の方の手作り）を使うことで、参加者の方の理解度もアップしていたようでした。初期消火がいかに重要であるかを理解してもらった後、実際に消火器トレーナーにて、消火訓練もしてもらいました。頭と身体を使ったよい訓練となりました！



訓練についてのお問い合わせ先

中川消防署予防課 TEL：052-363-0119
Email：10yobo@fd.city.nagoya.lg.jp

訓練記録表

タイトル	大和物流株式会社加福町物流センターⅡにてオンライン火災図上訓練を実施
日時	令和３年７月２６日
場所 (事業所名等)	大和物流株式会社加福町物流センターⅡ

概要

令和３年７月２６日、物流センター倉庫である大和物流株式会社加福町物流センターⅡと、web 会議システムを利用したオンライン火災図上訓練を実施しました。

訓練は、火災発生時の初動対応能力の向上を目的に、テナント倉庫内で火災が発生したと想定して行いました。

訓練の結果、参加者から「火災図上訓練は初めてであったが、今まではベルが鳴ったら避難することしか頭になかったので、初期消火や通報の必要性を考えるいい機会になった」や「自動火災報知設備や屋内・屋外消火栓設備の取扱い訓練を今後の消防訓練に取り入れるべき」などの声をいただきました。

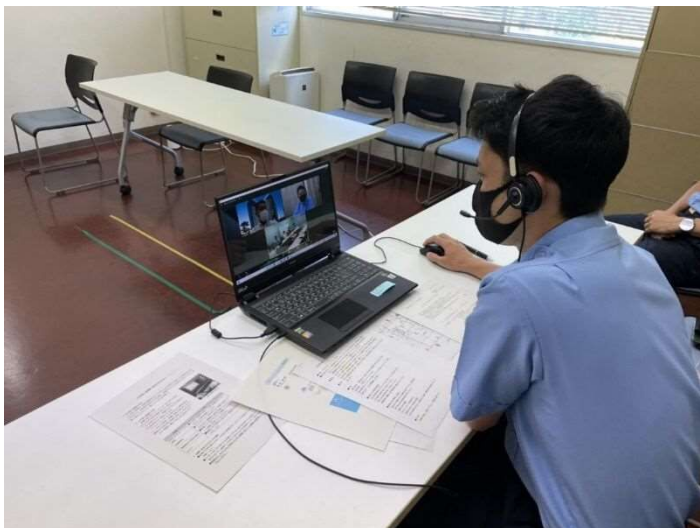
今回の訓練では、訓練の様子を録画した映像を YouTube 上に限定公開し、訓練に参加できなかった従業員の方や、施設管理をされている大和情報サービスの方にも視聴していただいています。

火災図上訓練は、シナリオ通りに活動をする従来型の消防訓練と異なり、訓練参加者の全員が、事業所において火災が発生した時の対応を一緒になって考えるものであり、従業員の方の初動対応能力の向上や新たな課題の発見等に変効果のある訓練です。

南消防署は、今後も火災図上訓練を積極的に推進していきます。実施にあたっては消防署が全面的に支援していますので、ご興味のある方は是非お電話にてご相談ください。



【オンラインで火災図上訓練を実施】



【倉庫火災における注意事項を説明】

訓練についてのお問い合わせ先

南消防署予防課 TEL：052-825-0199

Email：12yobo@fd.city.nagoya.lg.jp

訓練記録表

タイトル	今、南海トラフ巨大地震が起きたらあなたはどう動きますか？
日時	令和3年8月4日
場所 (事業所名等)	デイサービスセンター法華

概要

8月4日、デイサービスセンター法華のレクリエーションの時間にお邪魔し、教養&DIGを行ってきました。

用意したパワーポイントを利用して、南海トラフ巨大地震の教養を行った後、実際に地震が起きたことを想定して、ハザードマップから分かる危険性を理解していただくとともに、皆さんには備蓄品の備えなど事前に対策できることを再確認してもらいました。最後に、コロナ禍の中においても、しっかり防災対策を取ることをお願いしました。



訓練についての質問等は下記の連絡先までお願いします。

中川消防署予防課 TEL：052-363-0119

Email：10yobo@fd.city.nagoya.lg.jp

訓練記録表

タイトル	教職員を対象とした屋内消火栓の取扱い訓練を実施
日時	令和3年8月17日（火）10時40分～
場所 （事業所名等）	瑞穂区 名古屋市立津賀田中学校

概要

令和3年8月17日、瑞穂消防署は、名古屋市立津賀田中学校にて教職員を対象とした屋内消火栓の取扱い訓練を実施しました。



教職員に対し、校舎に設置されている屋内消火栓の取扱いについて十分理解していただくよう、火を想定した的への放水を実際に体験していただくとともに、基本的な取扱い方法や放水後の復旧方法について説明させていただきました。

ホースの感触、ベル音響の大きさ、発信機を押す力の強さを体感していただき、訓練終了後には、体験を終えた教職員から「初めて体験した！」「火災時以外も使用できますか？」「どのタイミングでバルブを開放すればいいですか？」などの意見があり、有意義な訓練となりました。

訓練についてのお問い合わせ先

瑞穂消防署予防課 TEL：052-852-0119
Email：08yobo@fd.city.nagoya.lg.jp

訓練記録表

タイトル	株式会社パロマで火災図上訓練を行いました。
日時	令和3年8月19日 10時から 11時30分
場所	株式会社パロマ

概要

令和3年8月19日、瑞穂消防署はガス機器製造販売を行っている株式会社パロマと火災図上訓練を実施しました。

訓練は、火災発生時の初動対応能力の向上と課題の抽出を目的に、平日の事業所において火災が発生したとの想定で行いました。火災発生場所はグループごとに変え、複数ある階段のうち一部が煙により使用できなくなったり、300名近くの避難者が発生したりするなど、グループ参加者の立場、職種にあわせ変化をもたせました。



訓練の結果、参加者から、自動火災報知設備の受信機や放送設備の位置を知ることの重要性や避難を行う従業員が多い場合どこから避難させるか、車イスの方の避難はどうすればよいか、いざというとき指揮をとれる人にならなければいけないが出来るか不安というような意見が発表されました。

火災図上訓練は、シナリオ通りに活動する従来型の消防訓練と異なり、訓練参加者の全員が、事業所において火災が発生した時の対応を一緒になって考えるものであり、従業員の方の初動対応能力の向上や新たな課題の発見等に大変効果のある訓練です。



瑞穂消防署は今後も火災図上訓練を積極的に推進していきます。実施にあたっては消防署が全面的に支援していますので、ご興味ある方は是非お電話にてご相談ください。

訓練についてのお問い合わせ先

瑞穂消防署予防課 TEL：052-852-0119
Email：08yobo@fd.city.nagoya.lg.jp

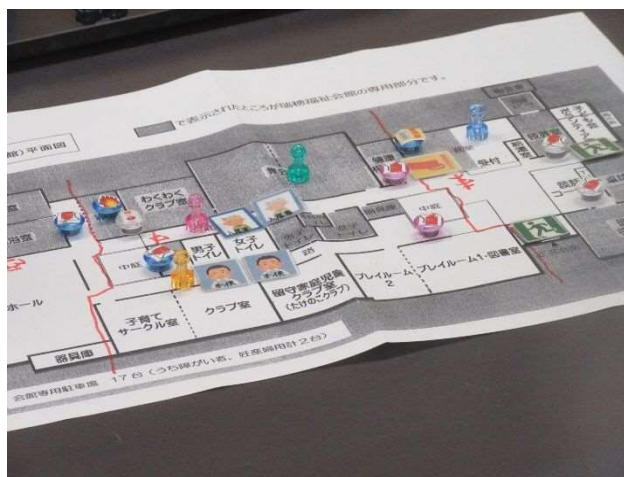
訓練記録表

タイトル	瑞穂福社会館・瑞穂児童館で火災図上訓練を行いました。
日時	令和3年9月3日10時30分から12時00分
場所	名古屋市瑞穂区萩山町1丁目22 瑞穂福社会館・瑞穂児童館

概要

令和3年9月3日、瑞穂消防署は瑞穂福社会館・瑞穂児童館で火災図上訓練を行いました。

訓練には福社会館の職員と児童館の職員が混合で参加し、火災発生時の初動対応能力向上を目的として行いました。設置されている消防用設備の仕組みや使用方法等の確認をすることができ、有意義な消防訓練となりました。



訓練で使用了図面



訓練実施状況

瑞穂消防署は今後も火災図上訓練を積極的に推進していきます。体験したい事業所の方は消防署が全面的に支援していますので、ぜひお電話にてご相談ください。

訓練についてのお問い合わせ先

瑞穂消防署予防課 TEL：052-852-0119
Email：08yobo@fd.city.nagoya.lg.jp

訓練記録表

タイトル	(南区) 三井化学株式会社名古屋工場において図上訓練を実施
日時	令和3年9月7日
場所 (事業所名等)	三井化学株式会社名古屋工場において図上訓練を実施

概要	
	南消防署では、令和元年度より事業所における「火災図上訓練」を推進しておりますが、この2年間で培ったノウハウを活かし、「危険物の漏えい事故を想定した図上訓練」を初めて実施しました。 今回は、三井化学㈱名古屋工場における防災訓練の企画運営に携わらせていただき、コロナ禍において実施できる効果的な訓練として、オンラインでの図上訓練を実施させていただくこととなりました。 図上訓練のファシリテーター（訓練進行者）は南消防署予防課員が行い、具体的には以下のとおり進行了しました。 ① 南消防署と三井化学を ZOOM で接続する。 ② 画面共有機能を用いて三井化学の図面を掲出する。 ③ 図面上に危険物の漏えいや防油堤の亀裂など、被害想定を提示し、どのような対応をするか質問する。 ④ 訓練参加者に話し合ってもらい、質問に対して回答していただく。 ⑤ 回答に対してさらに質問する。 訓練終了後、訓練参加者からは、「危険物の事故対応に関して、より具体的に考えるよいきっかけとなった。」「消火設備や資機材の位置を、より詳細に把握しておく必要性を感じた。」などの感想をいただきました。 危険物施設の防災対策においても図上訓練は一定の効果を得られることがわかりましたが、訓練進行においては、火災図上訓練と比べて以下のことに留意しなければならないと感じました。 ・ 火災対応と危険物事故対応では、訓練進行において必要とされる知識が大きく異なること。 ・ 事業所の理想的な事故対応方法を把握する必要があること。（事業所の防災担当者と綿密に打ち合わせる必要性あり） ・ 大規模な施設においては、訓練参加者に合わせた質問をする必要があること。（「具体的な対応は他部署に引き継ぐ」という回答とならない質問をしたい。）

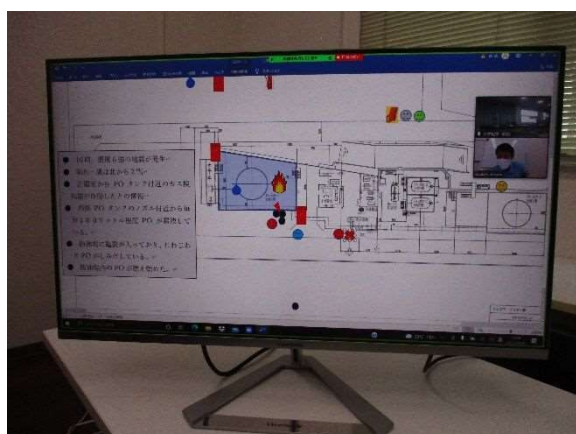
今回「危険物の漏えい事故を想定した図上訓練」は初めて行いましたが、危険物や、危険物施設を有する施設の災害対応に関する知識をより深めるとともに、訓練の企画運営に関してはより事業所との関係性を深めていく必要があると感じました。今後も南消防署では多様な事業所において効果的な訓練を推進していけるよう取り組んでまいります。



【南消防署にて訓練進行】



【三井化学にて対応方法を話し合う】



【図面上に被害状況を提示】

訓練についてのお問い合わせ先

南消防署予防課 TEL：052-825-0119

Email：12yobo@fd.city.nagoya.lg.jp

訓練記録表

タイトル	株式会社シーテックにて防災講演を行いました
日時	令和3年9月29日（水）13時30分～
場所 （事業所名等）	瑞穂区 株式会社シーテック

概要

令和3年9月29日、瑞穂消防署は、株式会社シーテックにて社員の方を対象とした防災講演を行い、webを通じて各支店にも配信されました。



社員の方に対し、企業の防災対策、自助共助の大切さ、南海トラフ地震臨時情報発表時の対応などをはじめ、大規模地震発生時に、命を守り被害を抑えるための対策について説明させていただきました。



講演終了後には、社員の方から「緑区に拠点を新たに建設する計画がありますが、地震の被害や津波は大丈夫ですか？」との質問があるなど、大規模地震に対する防災について考える良い機会になりました。

訓練についてのお問い合わせ先

瑞穂消防署予防課 TEL：052-852-0119

Email：08yobo@fd.city.nagoya.lg.jp

訓練記録表

タイトル	教職員を対象とした屋内消火栓取扱い訓練を実施
日時	令和3年8月31日（火）10時00分～
場所 （事業所名等）	瑞穂区 名古屋市立陽明小学校

概要

令和3年8月31日、瑞穂消防署は、名古屋市立陽明小学校にて教職員を対象とした屋内消火栓の取扱い訓練を実施しました。

火災から児童たちの生命を守るため、積極的に多くの教職員の方が参加していただき、イザという時に屋内消火栓を活用できるよう訓練しました。



火災を想定した的への放水やホース延長、バルブ操作を体験していただき、使用後の復旧方法についても理解していただきました。

訓練時には、多くの教職員から、使用手順や設備の仕組みに関して活発な質問があり、有意義な訓練となりました。

訓練についてのお問い合わせ先

瑞穂消防署予防課 TEL：052-852-0119
Email：08yobo@fd.city.nagoya.lg.jp

訓練記録表

タイトル	フジパングループ本社の火災図上訓練を行いました。
日時	令和3年9月24日 13時30分～14時30分
場所	瑞穂消防署

概要

令和3年9月24日、瑞穂消防署において、フジパングループ本社従業員2名の方に来署頂き、火災図上訓練を行いました。

訓練は、フジパングループ本社ビルで勤務中に火災が発生したとの想定で行い、図面や写真を活用して、従業員の発災時の動きや注意事項、特に防火戸の閉鎖と避難経路となる階段室への煙の流入を防ぐことが迅速な避難にとって重要であることを確認しました。



火災図上訓練は、シナリオ通りに活動する従来型の消防訓練と異なり、訓練参加者全員が火災発生時の対応を一緒になって考えるものであり、従業員の方の初動対応能力の向上や新たな課題の発見等に変化効果のある訓練です。

防火管理者や自衛消防隊のリーダーとなる方が消防署で火災図上訓練を学び、その後の事業所の訓練で活用して頂きたいと考えています。実施にあたっては消防署が全面的に支援していますので、ご興味ある方は是非ご相談ください。

訓練についてのお問い合わせ先

瑞穂消防署予防課 TEL：052-852-0119
Email：08yobo@fd.city.nagoya.lg.jp

訓練記録表

タイトル	文化財職員を対象とした屋内消火栓取扱い訓練を実施
日 時	令和3年10月26日（火）10時00分～
場 所 （事業所名等）	瑞穂区内 愛知県指定文化財 暮雨巷（ぼうこう）

概 要

令和3年10月26日、瑞穂消防署は、瑞穂区内にある愛知県指定文化財『暮雨巷（ぼうこう）』にて、施設職員を対象とした屋内消火栓の取扱い訓練を実施しました。

澄んだ秋空の下、文化財から火災が発生した想定で、屋内消火栓バルブやスイッチの操作、放水体験、使用後の復旧方法についても学んでいただきました。



職員の方の積極的な参加や消防用設備業者の協力もあり、有意義な訓練をすることが出来ました。

火災からどうやったら貴重な文化財を守れるのか、消防用設備の活用方法も考える良い機会となりました。

訓練についてのお問い合わせ先

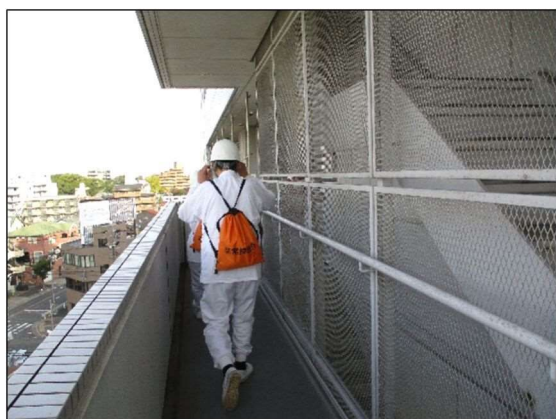
瑞穂消防署 予防課 TEL：052-852-0119

Email：08yobo@fd.city.nagoya.lg.jp

訓練記録表

タイトル	敷島製パン株式会社 本社テクノコアにて消防訓練を実施
日時	令和3年11月18日 9:30～10:30
場所 (事業所名等)	名古屋市東区白壁五丁目3番地 敷島製パン株式会社 本社テクノコア

概要



敷島製パン株式会社 本社テクノコアへ消防職員が出向し、避難訓練及び消火器の取り扱い訓練を実施しました。

避難訓練は、6階給湯室からの出火を想定して行いました。避難者は、避難誘導者の適切な誘導により、避難階段を利用して速やかに避難することができました。

消火器の取り扱い訓練は、消防職員が消火器の取り扱いについての説明を行いました。その後、訓練参加者全員で水消火器の放水訓練を実施したことで、建物の防火安全性がより高まる訓練となりました。

訓練についてのお問い合わせ先

東消防署予防課 TEL：052-935-0119

Email：O2yobo@fd.city.nagoya.lg.jp

訓練記録表

タイトル	特別養護老人ホーム フラワー園にて消防隊コラボ訓練を実施
日時	令和3年10月28日
場所 (事業所名等)	中川区 特別養護老人ホーム フラワー園

概要

中川消防署は、特別養護老人ホーム フラワー園にて消防隊コラボ訓練を実施しました。昼間、1階厨房から出火という想定のもと、火元の特定、入所者の避難誘導、到着した消防隊への情報提供等が円滑に実施されました。今回の訓練はブラインド型で事業所も消防隊も内容は知らされず、完全アドリブで活動したものです。スタッフの方がスムーズに活動できたのは、これまでの火災図上訓練等を通して、初動対応で何をすべきか日頃からスタッフ間で意識共有していたことの賜物です。

訓練の振り返りでは、事業所・消防隊で意見交換を行い、お互いに気づきのあるものとなりました。



訓練についてのお問い合わせ先

中川消防署予防課 TEL：052-363-0119
Email：10yobo@fd.city.nagoya.lg.jp

訓練記録表

タイトル	障がい者グループホームの管理者を対象に火災図上訓練講習会を実施
日時	令和3年11月12日
場所 (事業所名等)	中川区 共同生活援助、就労継続支援、生活介護等の障がい者施設

概要

中川消防署は、中川区障害者基幹相談支援センターさんのご協力のもと、火災図上訓練の講習会を実施しました。はじめに火災図上訓練の目的、手法、効果を示し、実際に体験していただきました。その後、施設管理者の方たちだけで訓練を進行していただきました。

訓練中や訓練後の振り返りでは参加者のみなさんから活発な発言がなされ、火災発生時の初動対応や日頃の火災予防対策について考える良い機会になりました。

今後、参加者のみなさんが施設で火災図上訓練を展開し、施設全体の防火管理体制が強化されることを願っています。



訓練についてのお問い合わせ先

中川消防署予防課 TEL : 052-363-0119
Email : 10yobo@fd.city.nagoya.lg.jp

訓練記録表

タイトル	ブラザー工業株式会社にて地震防災訓練を実施しました
日時	令和3年12月9日（木） 10時10分～
場所 (事業所名等)	瑞穂区苗代町15番1号 ブラザー工業株式会社

概要

令和3年12月9日、ブラザー工業株式会社にて大規模地震発生時の初動対応訓練を実施し、従業員の一次避難、対策本部の設置、帰宅困難者数の把握及び関係各所への無線通信状況の確認を実施しました。



各部署の被害状況の確認、情報伝達、備蓄品の配布などを実施することで、帰宅困難者への対応を含め、大規模地震発災時の対応について細かく確認することができ、とても有意義な訓練となりました。



訓練についてのお問い合わせ先

瑞穂消防署予防課 TEL : 052-852-0119
Email : 08yobo@fd.city.nagoya.lg.jp

訓練記録表

タイトル	ブラザー工業株式会社でF I G（火災図上訓練）を行いました。
日時	令和4年1月20日 15時30分から17時
場所	ブラザー工業株式会社

概要

令和4年1月20日、瑞穂消防署はプリンター、ミシンの製造販売等を行っているブラザー工業株式会社にてF I Gを実施しました。

実際に事業所の図面を使い、普段の勤務状況の中での災害を想定して訓練を行いました。

「どのくらいの大きさの火なら通報してもいいのかな？」「この消火器は電気火災に使ってもいいのかな？」「自火報が鳴る前は どうやって他の人に火災を知らせたらいいのだろう？」など、訓練中に出てくるみんなの疑問について話し合うことで、新たな発見をしたり対処方法を決めたりしました。

参加者からは、「ゲーム感覚でできるため、楽しく訓練が出来た！」「また実施したい。」と前向きな意見をいただきました。



F I G（Fire Image Game）は、シナリオ通りに活動する従来型の消防訓練と異なり、訓練参加者の全員が、事業所において火災が発生した時の対応を一緒になって考えるものであり、従業員の方の初動対応能力の向上や新たな課題の発見等到大変効果のある訓練です。

瑞穂消防署は今後も火災図上訓練を積極的に推進していきます。実施にあたっては消防署が全面的に支援していますので、ご興味ある方は是非お電話にてご相談ください。

訓練についてのお問い合わせ先

瑞穂消防署予防課 TEL：052-852-0119
Email：08yobo@fd.city.nagoya.lg.jp